

# ロード・レスター-S

特許第6284089号

過重除荷によりアンカー孔内に引き込まれたテンドンの再定着が

- ・ 既存の孔壁拡孔
- ・ 受圧板取替え

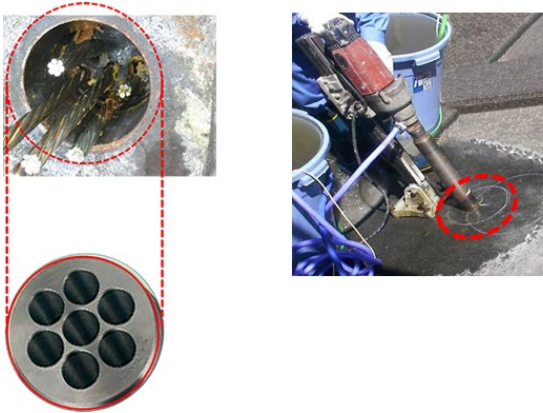
等を行うことなく可能となります。



## 孔壁拡孔をせずに、再定着を可能に

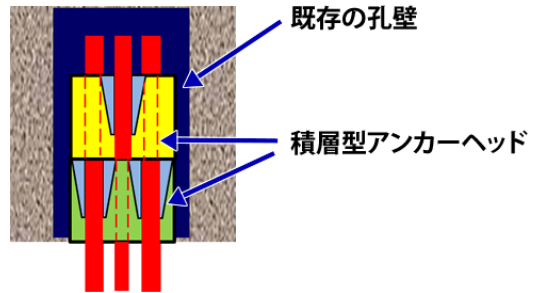
従来方法では既存のアンカー孔に比べアンカーヘッドの外径が大きい為、孔壁拡孔が必要でした。積層構造にすることでアンカーヘッドを小径化し、孔壁を拡孔することなくアンカー孔内での再定着が可能となりました。

### 従来方法



アンカーヘッドの外径以上の拡孔が必要。

### 新技術方法



既存のアンカー孔内での再定着が可能。

アンカーヘッドを積層にすることで、外径をφ106からφ80へ小径化！！

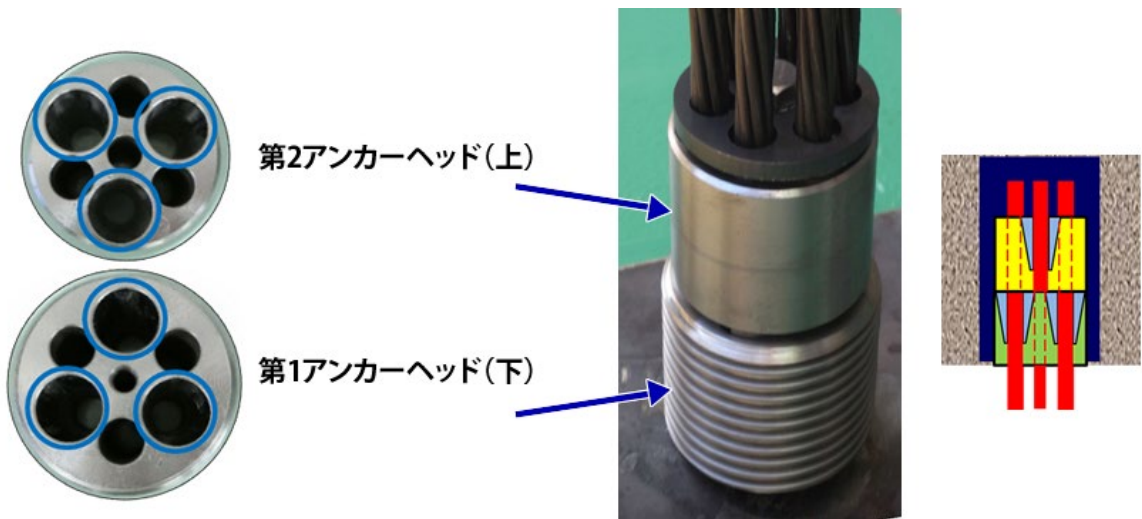


従来のアンカーヘッド 外径φ106

積層型アンカーヘッド 外径φ80

※例) PC 鋼より線6本タイプ

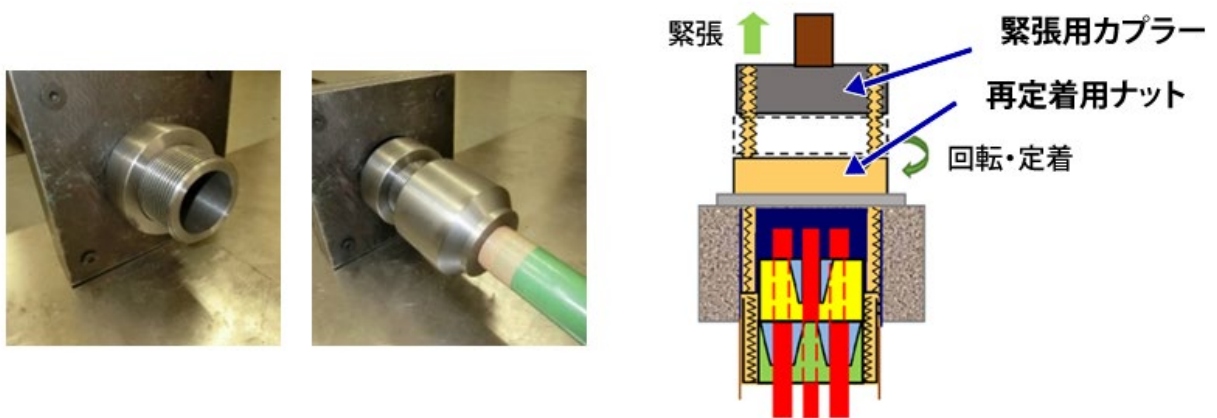
## 積層構造について



第1アンカーヘッド（下）、第2アンカーヘッド（上）と、2段の積層にし、PC鋼より線を各段3本ずつ互い違いにクサビ定着します。

※例）PC 鋼より線6本タイプ

## 緊張・定着



再定着用カプラー、再定着用ナットをアンカーヘッドに接続し、再緊張・再定着を行います。

一般社団法人  
ASA アンカー健全度協会

本部事務局 〒169-0075 新宿区高田馬場 4-40-17 フォーサイト高田馬場 7F

TEL : 03-3364-1650 E-mail : info@inv-research.jp

URL : <http://www.inv-research.jp/>